

 東京フィルハーモニー交響楽団

2021シーズン ～新しい景色をみたい～



東京フィルの
午後の
コンサート。

2021 9

〈コバケンのチャイコフスキークライマックス!!〉

第89回 休日の午後のコンサート

9月5日(日) 14:00開演

東京オペラシティ コンサートホール

第11回 渋谷の午後のコンサート

9月7日(火) 14:00開演

Bunkamura オーチャードホール



©上野隆文

本日はご来場いただき、まことにありがとうございます
オーケストラの響きとともに広がる＜新しい景色＞を
心ゆくまでお楽しみください

東京フィルハーモニー交響楽団

オフィシャル・サプライヤー

SONY

Rakuten

マルハニ

LOTTE

JP ゆうちょ銀行

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団は上記の企業から特別なご支援をいただいております。

第89回 休日の午後のコンサート

9.5(日) 14:00開演 東京オペラシティ コンサートホール
Sun. Sep. 5, 2021, 14:00 at Tokyo Opera City Concert Hall

第11回 渋谷の午後のコンサート

9.7(火) 14:00開演 Bunkamura オーチャードホール
Tue. Sep. 7, 2021, 14:00 at Bunkamura Orchard Hall

9/5

休日の
午後のコンサート

9/7

渋谷の
午後のコンサート

＜コバケンのチャイコフスキークライマックス!!＞

指揮とお話 小林 研一郎 Ken-ichiro Kobayashi, conductor & speaker
コンサートマスター 依田真宣 Masanobu Yoda, concertmaster

チャイコフスキー：歌劇『エフゲニー・オネーギン』Op. 24よりポロネーズ（約5分）
Tchaikovsky: Polonaise from opera "Eugene Onegin" Op. 24 (ca. 5 min)

チャイコフスキー：弦楽セレナード ハ長調 Op. 48より第1楽章（約10分）
Tchaikovsky: 1st movement from Serenade for Strings in C major, Op. 48 (ca. 10 min)

＜9/5＞チャイコフスキー：バレエ組曲『くるみ割り人形』Op. 71aより
「行進曲～トレパック～花のワルツ」（約11分）
（Sep. 5）Tchaikovsky: March-Trepak-Waltz of the Flowers from ballet suite "The Nutcracker" Op. 71a (ca. 11 min)

＜9/7＞チャイコフスキー：スラヴ行進曲 変口短調 Op. 31（約11分）
（Sep. 7）Tchaikovsky: Slavonic March in B-flat minor, Op. 31 (ca. 11 min)

— 休憩 intermission —

チャイコフスキー：交響曲第6番 口短調 Op. 74『悲愴』より第3楽章（約9分）
Tchaikovsky: 3rd movement from Symphony No. 6 in B minor, Op. 74 "Pathétique" (ca. 9 min)

チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 Op. 64より第2楽章（約14分）
Tchaikovsky: 2nd movement from Symphony No. 5 in E minor, Op. 64 (ca. 14 min)

チャイコフスキー：交響曲第4番 ヘ短調 Op. 36より第4楽章（約9分）
Tchaikovsky: 4th movement from Symphony No. 4 in F minor, Op. 36 (ca. 9 min)

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団
助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）| 独立行政法人 日本芸術文化振興会
協力：朝日新聞社、Bunkamura (9/7)
Presented by Tokyo Philharmonic Orchestra
Subsidized by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan | Japan Arts Council
In Association with The Asahi Shimbun Company and Bunkamura (Sep. 9)



※演奏中や曲間・楽章間での退場につきましては、体調に不安がある場合など、無理せずご判断ください。その際、周りのお客様の鑑賞の妨げとならぬよう、ご配慮いただければ幸いです。

※開演間際の入場、再入場・途中入場の際にはスタッフの案内で入場券記載とは異なるお席への着席をお願いすることがございます。

※演奏中に、時計やスマートフォンのアラーム音等が鳴らないよう、いま一度ご確認ください。

※終演後、ロビーの混雑を避けるため「時差退場」のお願いをしております。ご協力をお願いいたします。

- Entering and exiting during the performance will be tolerated. If you do not feel well, please exit or enter as you need. However, please mind the other listeners so that they will be minimally disturbed.
- If you enter or reenter just before or in the middle of the concert, we may escort you to a seat different from the one you were originally assigned.
- Please refrain from using your cellphone or other electronic devices during performance.
- In order to avoid crowding when exiting the hall, we ask that you exit the hall by staggered times in cooperation with guidance that staff will provide at the venue at the end of the concert.

出演者プロフィール



©山本倫子

指揮とお話

小林 研一郎

Ken-ichiro Kobayashi, conductor & speaker

“炎のコバケン”の愛称で親しまれる日本を代表する指揮者。これまでにハンガリー国立フィル、チェコ・フィル、アーネム・フィル、ロイヤル・コンサートヘボウ管、フランス国立放送フィル、ローマ・サンタ・チェチーリア国立管、N響、読響、日本フィル、都響等の名立たるオーケストラと共演を重ね、数多くのポジションを歴任。ハンガリー政府よりハンガリー国大十字功労勲章（同国で最高位）等、国内では恩賜賞・日本芸術院賞等を受賞。社会貢献を目的とした「コバケンとその仲間たちオーケストラ」で活動趣旨に賛同するプロ、アマチュア、学生等のボランティアメンバーと共に全国でチャリティ公演も行っている。CD、DVDはオクタヴィア・レコードより多数リリース。著書に『指揮者のひとりごと』（騎虎書房）等がある。現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィル及び名古屋フィル桂冠指揮者、読売日響特別客演指揮者、群響ミュージック・アドバイザー、九響名誉客演指揮者、東京藝術大学・東京音楽大学・リスト音楽院名誉教授、ローム ミュージック ファンデーション評議員等を務める。

オフィシャル・ホームページ：<http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>

プログラム・ノート

解説＝柴田克彦

チャイコフスキーの音楽世界をドラマティックに魅せる

今回の「午後のコンサート」は＜コバケンのチャイコフスキークライマックス!!＞。“炎のマエストロ”コバケンが、^{おはこ}十八番中の十八番である作曲家、チャイコフスキーのエッセンスを聴かせるコンサートです。

コバケンはこれまでチャイコフスキーの作品を数え切れないほど取り上げ、CDでも交響曲全集を3度完成（3大交響曲はさらに多く録音）するなど、この作曲家にとりわけ力を注いできました。しかも今夏には自身の80歳（傘寿）を記念した交響曲全曲チクルス（昨年からの延期公演）を終えたばかり。今回はその熱く激しい表現に円熟味や余情を加えた雄弁な音楽を“名曲ハイライト”の形で堪能することができます。

内容も有名曲が並ぶだけでなく、開幕のファンファーレ（ポロネーズ）から、弦楽セレナードと管弦楽曲を経て、3大交響曲の性格を異にする楽章へと続く、全体で1つのシンフォニーのような構成。まさにコバケンの面目躍如たるドラマティックなプログラムといえるでしょう。



マエストロ・コバケンがチャイコフスキーのエッセンスを凝縮しお届けいたします

©上野隆文

ヨーロッパとロシアを融合したロマン溢れる作風

ロシア最大の巨匠**ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー**(1840–1893)は、製鉄所の所長だった父の赴任先、ウラル地方のヴォトキンスクに生まれました。母の父はフランス人。つまり彼は、1/4フランス人の血が入ったクォーターです。一旦は官吏になりながらも、それを辞して入ったペテルブルク音楽院の第1回卒業生となり、当初モスクワ音楽院の教師を務めながら作曲を続けました。しかし1877年から鉄道王の末亡人メック夫人より多額の年金を受けて作曲に専念。西欧的な手法とロシア的な語法を融合させた、情熱とロマン溢れる名作を多数発表しました。作品には、3大バレエ、3大交響曲、2つの協奏曲など、定番人気曲が目白押し。『悲愴』交響曲初演の直後に急死しましたが、その時まだ53歳でした(有名な白髭の写真の印象よりも若かった?)。



チャイコフスキー・オペラの代表作から壮麗なポロネーズ

幕開けは歌劇『エフゲニー・オネーギン』より“ポロネーズ”。チャイコフスキーは、一般的なイメージ以上にオペラに力を注ぎ、10にのぼる作品を発表しました。1878年に完成された本作は、その中で『スベードの女王』と並ぶ代表作。「田舎娘タチヤーナの純愛を退けたオネーギンが、数年経って公爵夫人となった彼女に恋心を抱くも、時すでに遅し…」といった全3幕の物語です。“ポロネーズ”は、第3幕冒頭の公爵家の舞踏会で演奏される管弦楽曲。ファンファーレに続いて、ポーランドの緩やかな民族舞曲ポロネーズのリズムを用いた、壮麗な音楽が展開されます。

モーツァルトへの憧憬が生んだ豊麗な響き

次いで『弦楽セレナード』より第1楽章。本作は1880年に「モーツァルトへの愛情」(本人の言葉)から作曲された、『アイネ・クライネ・ナハトムジーク』の流れを汲む作品で、弦楽器の豊麗な響きが魅力的です。第1楽章「ソナティナ形式の小品」(アンダンテ・ノン・トロッポーアレグロ・モデラート)は、ソナティナ=小さなソナタの題名通り、展開部のない簡潔な楽章です。荘重な序奏(かつてCMで頻繁に流れていました)から、テンボを速めた主部に移り、流麗な第1主題と軽やかな第2主題を軸に進行。最後に序奏が再現されます。

9/5のみ ご存知『くるみ割り人形』からの華やかな3曲

さて5日の「休日の午後のコンサート」では、バレエ組曲『くるみ割り人形』より3曲が披露されます。本作は『白鳥の湖』『眠りの森の美女』に続く3大バレエの第3弾。晩年の1892年、ペテルブルクのマリンスキー劇場の依頼で作曲されました。物語は「少女クララがクリスマス・イヴにもらったくるみ割り人形が、夢の中で王子に変身。ねずみとの戦いで王子を救ったクララはお菓子の国に招待され、様々な踊りの歓迎を受ける」といった楽しいファンタジーです。まずは“行進曲”。子供たちが踊る軽快で歯切れ良いナンバーです。2曲目は“トレパーク”。ロシアの農民のエネルギッシュな踊りです。そして“花のワルツ”。金平糖の精の侍女たち(演出によって変化)が踊る本作の看板曲で、序奏から、美しいハープ・ソロを経て、ホルンの響きが印象深い夢幻的で優雅なワルツが展開されます。

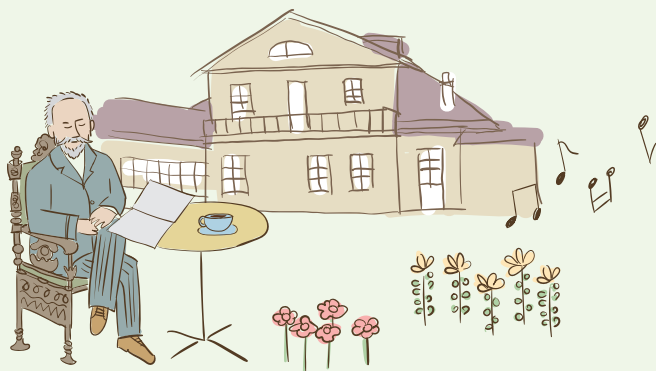


9/7のみ スラヴ民族の心を描いたコンサート・マーチ

7日の「渋谷の午後のコンサート」では、『スラヴ行進曲』が演奏されます。これは1876年、トルコとセルビアの戦い（ロシアは同じスラヴ民族として後者を支援）に伴う慈善演奏会のために作曲されたコンサート・マーチで、打楽器が効果を発揮します。戦争犠牲者への挽歌に始まり、スラヴ風の主題が次々に登場。やがて帝政ロシアの国歌が出されて高潮し、スラヴ民族の勝利を確信したかのような力強いクライマックスに至ります。

『悲愴』の中で唯一の華やかで情熱的な楽章を

ここからは3大交響曲の楽章。最初は交響曲第6番『悲愴』より第3楽章です。チャイコフスキーは、1893年8月末に本作を完成。10月28日に自らの指揮で初演しましたが、11月6日に世を去りました。そしてこうした経緯と、通常は快速調で華麗な第4楽章に遅く暗い音楽が置かれた異例の構成が相まって、「死を予感した音楽」、引いては「死因は自殺」との説が唱えられるようになりました。今は当初言われたコレラ説が主流ながらも真相は謎のままです。ただし第3楽章（アレグロ・モルト・ヴィヴァーチェ）は、全曲中唯一の明るく華やかな音楽。南イタリアの民俗舞曲タランテラのリズムによるスケルツォと行進曲が合体した、ユニークな構成がなされています。細かな動きに始まり、ダイナミックな行進曲となって高揚を続け、激烈な終結に至ります。



夢や憧れを感じさせる甘美な旋律美と「運命主題」

おつぎは**交響曲第5番より第2楽章**。第5番は1888年、国外滞在が多かったチャイコフスキーが、モスクワから遠からぬ好環境の村に居を構えたのを機に作曲され、西欧を中心に人気を獲得しました。本作は、作曲者自身の言葉から「運命」がテーマだと解釈するのが一般的。「運命主題」と呼ばれる第1楽章冒頭の旋律が、各楽章のどこかに必ず登場します。第2楽章（アンダンテ・カンタービレ、コン・アルクーナ・リチェンツァ[コン以下は「多少の自由さをもつ」の意味]）は、甘美で陶酔的な緩徐楽章。最初にホルンのソロで奏される美しい主題を中心に進み、クラリネットのソロに始まるやや速めの中間部が挟まれます。夢や憧れを感じさせる音楽ですが、陶酔の頂点を「運命主題」が激しくさえぎるのが印象的です。

“運命との闘いと勝利”を描いた作品の迫力に充ちた終曲

締めくくりは**交響曲第4番より第4楽章**。第4番は、第5番の10年前に書かれた、3大交響曲の中では早い時期の作品です。1877年春頃に作曲が開始され、突然の結婚の破綻による神経衰弱を回復すべく西欧で保養した際の1878年1月、イタリアで完成されました。本作も手紙などから「“運命との闘いと勝利”を描いた」とみられており、第1楽章冒頭の旋律=これも「運命主題」が全曲の核となります。第4楽章（アレグロ・コン・フォーコ）は、迫力満点のフィナーレ。冒頭の爆発的な第1主題、ロシア民謡「野に立つ樺の木」に基づく第2主題、活発な第3主題が交互に登場しながら進みます。終盤で活気をさえぎるファンファーレ風の動きが「運命主題」。その後圧倒的な興奮が戻って終結します。

しばた・かつひこ（音楽ライター）／音楽マネージメント勤務を経て、フリーランスの音楽ライター、評論家、編集者となる。雑誌、公演プログラム、宣伝媒体、CDブックレット等への寄稿、プログラム等の編集業務のほか、一般向けの講演や講座も行うなど、幅広く活動中。著書に「山本直純と小澤征爾」（朝日新書）。このほど「吹奏楽編曲されているクラシック名曲集」（音楽之友社）を上梓。

次回の **午後のコンサート**

お客様の質問募集中!

渋谷

休日

第12回 渋谷の午後のコンサート
11月2日(火) 14:00開演(13:15開場)
Bunkamura オーチャードホール

第90回 休日の午後のコンサート
11月7日(日) 14:00開演(13:15開場)
東京オペラシティ コンサートホール

〈バッティストーニの運命〉

指揮とお話: アンドレア・バッティストーニ
(東京フィル首席指揮者)

ヴェルディ／歌劇『運命の力』序曲
ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲
プッチーニ／歌劇『マノン・レスコー』間奏曲
ボンキエリ／歌劇『ラ・ジョコンダ』より「時の踊り」
ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』



©上野隆文

“運命”を感じさせる
名曲を
情熱のタクトで

アンドレア・バッティストーニ 東京フィル首席指揮者。1987年ヴェローナ生まれ。世界の主要な歌劇場・オーケストラと共演を重ね、国際的に頭角を現している同世代の最も重要な指揮者の一人と評されている。2016年10月、東京フィル首席指揮者に就任。東京フィルとはオペラ演奏会形式や数多くの管弦楽作品で共演し、批評家、聴衆の双方から音楽界を牽引するスターとしての評価を確立している。情熱と知性を兼ね備えたトークにもファンが多い。2020年3月、ベルリンにて自作のフルート協奏曲「『快樂の園』～ボスの絵画作品に寄せて」が世界初演された。11月の東京フィル定期では同曲の日本初演となる。

2021シーズン「**午後のコンサート**」2022年2月公演までの1回券、好評発売中!

平日

第23回 平日の午後のコンサート
10月21日(木)
14:00開演(13:15開場)
東京オペラシティ コンサートホール

〈忘れ難きふるさと〉

指揮とお話: 円光寺雅彦
ピアノ: 清塚信也



2020年11月の「午後のコンサート」より

曲目など詳細は次ページをご覧ください

お申し込み・お問合せ 東京フィルチケットサービス

Tel 03-5353-9522 (10時～18時・土日祝休) URL www.tpo.or.jp/

2021シーズン 今後のコンサート 今後のラインナップ

今季もご好評いただいております、2021シーズンの東京フィル「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」1回券好評発売中です(残席状況はそれぞれ東京フィルチケットサービスやウェブサイトなどでご確認ください)。

チケット料金(各シリーズ共通)(税込)

1回券	S席	A席	B席	C席
定価	¥5,700	¥4,600	¥3,100	¥2,100
東京フィルフレンズ	¥5,130	¥4,140	¥2,790	¥1,890

1回券発売日 ※優先=東京フィルフレンズ会員様

9月～2022年2月公演

優先・WEB優先 発売中
(WEB優先は9/6(月)23時59分まで)
一般 9/7(火)

開演：各シリーズ 14:00(開場 13:15)

“大人の渋谷” Bunkamuraで楽しむ 渋谷の午後のコンサート

Bunkamura オーチャードホール

11月2日(火) 第12回

指揮とお話：
アンドレア・バッティストーニ



バッティストーニの運命

1回券発売中

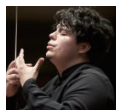
ヴェルディ／歌劇『運命の力』序曲
ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲
ブッチェーニ／歌劇『マノン・レスコー』間奏曲
ボンキエッリ／歌劇『ラ・ジョコンダ』より「時の踊り」
ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』

元祖! 22年目を迎える“ご長寿”シリーズ 休日の午後のコンサート

東京オペラシティ コンサートホール

11月7日(日) 第90回

指揮とお話：
アンドレア・バッティストーニ



2022年2月6日(日) 第91回

指揮とお話：三ツ橋敬子
ピアノ：仲道郁代*



バッティストーニの運命

1回券発売中

ヴェルディ／歌劇『運命の力』序曲
ヴォルフ＝フェラーリ／歌劇『マドンナの宝石』間奏曲
ブッチェーニ／歌劇『マノン・レスコー』間奏曲
ボンキエッリ／歌劇『ラ・ジョコンダ』より「時の踊り」
ベートーヴェン／交響曲第5番『運命』

テーマは愛

1回券発売中

リスト／ハンガリー狂詩曲第2番
ショパン／アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ*
ハチャトゥリアン／劇音楽『仮面舞踏会』よりワルツ
チャイコフスキー／バレエ組曲『白鳥の湖』より

ゆったりと、平日午後に“音楽のご褒美” 平日の午後のコンサート

東京オペラシティ コンサートホール

10月21日(木) 第23回

指揮とお話：円光寺雅彦
ピアノ：清塚信也*



2022年2月3日(木) 第24回

指揮とお話：三ツ橋敬子
ピアノ：仲道郁代*



忘れ難きふるさと

1回券発売中

グリーグ／
劇付随音楽『ペール・ギュント』より
「朝～山の魔王の宮殿にて」
グリーグ／ピアノ協奏曲*(※)
ドヴォルザーク／交響曲第9番『新世界より』

※当初の発表から変更となりました

夢を語りますか

1回券発売中

リスト／ハンガリー狂詩曲第2番
ショパン／アンダンテ・スピアナートと
華麗なる大ポロネーズ*
ハチャトゥリアン／劇音楽『仮面舞踏会』よりワルツ
チャイコフスキー／幻想序曲『ロメオとジュリエット』

お申し込み・お問合せ 東京フィルチケットサービス

Tel 03-5353-9522 10時～18時・土日祝休 発売日の土曜日のみ10時～16時 URL www.tpo.or.jp/

Photo Reports 2021年7～8月の演奏会より

7月の定期演奏会は名誉音楽監督 チョン・ミョンフンが1年4か月ぶりに来日を果たし、ブラームスの交響曲全曲演奏プログラムより「第1番」、「第2番」をお届けしました。「平日の午後のコンサート」では、療養期間中の尾高忠明に代わり気鋭の角田鋼亮が登場。8月15日恒例の「ハートフルコンサート」では副理事長の黒柳徹子のお話に由紀さおりさんらをゲストに迎え、あたたかな雰囲気での開催となりました。

写真=東京フィル／酒巻俊介／三浦興一

7月定期演奏会(7/1、2、4)

指揮：チョン・ミョンフン(東京フィル名誉音楽監督)

コンサートマスター：三浦章宏

— ブラームス 交響曲の全て —

ブラームス／交響曲第1番 八短調 Op. 68

ブラームス／交響曲第2番 二長調 Op. 73



マエストロ チョン・ミョンフンの来日は実に1年4か月ぶり。リハーサル冒頭では、マエストロ自身のロックダウン中の生活について語られました



東京オペラシティ コンサートホールでのリハーサルより。オーケストラをぐいぐいと引き込むマエストロの円熟のタクトに、東京フィルが応えます



マエストロの指揮棒は、自宅の庭のオリーブやアーモンドの木からマエストロ自身が削り出して作成しているそう。ときに激しい指揮をするマエストロの手にフィットするように、丹念に紙やすりなどで削って作られたという完璧なタクトです





マエストロ チョン・ミョンフンと東京フィルとの関係は今年で20年目を迎えました。「最初の頃のリハーサルはひたすら厳しかった」と思い出を語るのはコンサートマスター三浦章宏。20年の関係を経て、よりシンプルに、また円熟味を増したマエストロのタクトがオーケストラを高みへと導きます



7月定期演奏会最終日、オーチャード定期演奏会より。最終日のリハーサルが始まる前、マエストロはオーケストラに向かってこう言いました「みなさんにお伝えしたいことがあります。何だと思いませんか？——“ありがとうございました”です！」



カーテンコールではマエストロからも笑みがこぼれました

第22回

平日の午後のコンサート

〈テンポはマーチ〉(7/27)

指揮とお話：角田鋼亮(※)

コンサートマスター：三浦章宏

※当初出演を予定しておりました指揮者の尾高忠明氏が体調不良のため、交代となりました。

古関裕而／スポーツショー行進曲

タイケ／旧友

J.F. ワーグナー／行進曲「双頭の鷲の旗の下に」

團伊玖磨／祝典行進曲

スーザ／行進曲「星条旗よ永遠なれ」

ロッシーニ／歌劇『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍の行進」

アンダーソン／トランペット吹きの休日

オッフェンバック／喜歌劇『天国と地獄』序曲より「カンカン」

レスピーギ／交響詩『ローマの松』より「アッピア街道の松」

【アンコール】

ヘンデル／オラトリオ『ユダス・マカベウス』より「見よ勇者は帰る」



マエストロ角田鋼亮のお話とともに。前半のプログラムは原曲どおり、吹奏楽編成でお届けしました

ハートフルコンサート2021

8月15日(日) 東京芸術劇場

お話：黒柳徹子

ゲスト：由紀さおり*

中村力丸(中村八大ご子息)

指揮：栗田博文(※)

※当初出演を予定しておりました指揮者の尾高忠明氏が体調不良のため、交代となりました。

コンサートマスター：近藤 薫

今井光也／東京オリンピック・ファンファーレ

古関裕而(栗山和樹編)／東京オリンピック・マーチ

中村八大／夢であいましょう

永六輔作詞・中村八大作曲／こんにちば赤ちゃん*

中村八大／「交響曲」より第4楽章

山上路夫作詞・いずみたく作曲／夜明けのスカット*

アンジェラ・アキ作詞・作曲／あなたにとって*

中村八大／上を向いて歩こう

ドヴォルザーク(南安雄編)／わが母の教えたまいし歌

ドヴォルザーク／交響曲第9番『新世界より』から

【アンコール】ジョン・レノン／イマジン



ゲストの由紀さおりさん



中村八大の名曲「上を向いて歩こう」や「交響曲」より第4楽章ほかが演奏されました

写真＝Ayano Tomozawa

News & Information

「第九」特別演奏会 詳細決定! 9月一般発売開始

日時・会場

12月23日(木) 19:00開演 東京オペラシティ コンサートホール

12月25日(土) 19:00開演 サントリーホール

12月26日(日) 15:00開演 Bunkamuraオーチャードホール

出演

ケンショウ・ワタナベ(指揮)

迫田美帆(ソプラノ)／中島郁子(アルト)

清水徹太郎(テノール)／伊藤貴之(バリトン)

新国立劇場合唱団(合唱)



料金 S席¥11,000 A席¥8,800 B席¥6,600 C席¥4,400(税込・全席指定)

発売日 最優先(賛助会員・定期会員) 発売中

優先・WEB優先 9月11日(土)10時～

(9月20日(月)23時59分までインターネットからのお申込みで10%OFF)

一般 9月21日(火)10時～

問合せ 東京フィルチケットサービス 03-5353-9522

(平日10時～18時・土日祝休／9月11日(土)のみ10時～16時)

東京フィルWEBチケットサービス <https://www.tpo.or.jp/>

協賛

日本ライフライン株式会社(12/23)、楽天カード株式会社(12/25)、

楽天グループ株式会社(12/26)

ご挨拶 2021年8月をもってヴァイオリン奏者

黒沢誠登が定年退団いたしました。

東京フィルメンバーとしての最後の出演は8月21～22日の新国立劇場オペラ『Super Angels スーパーエンジェル』でした。

「皆様のご支援に支えられ40年もの長きにわたり、あらゆる心にしみる音楽を体験でき自分にとって何回も感動を味わわせていただきました。東京フィルのオーケストラはオペラやバレエが何日も続き夢の中にいるような体験でした。小さいころから見ていました大晦日の『NHK紅白歌合戦』で昨年演奏できましたのは忘れられない思い出です。今はコロナで大変ですが東京フィルのますますのご発展をお祈り致しております。長い間大変にありがとうございました。長きにわたり、お疲れさまでした。今後のご活躍を祈念しております。



©三好英輔

「不許冠職入山門」

東急株式会社 代表取締役会長
野本 弘文



東京フィルのゆかりの方々に、クラシック音楽に魅了されたきっかけや音楽生活について綴っていただく本連載。第5回は、東京フィルがフランチャイズを結ぶBunkamuraオーチャードホールの経営母体であり、2022年に100周年を迎える東急株式会社 代表取締役会長の野本弘文様です。

東急グループが誇るゴルフ場、茅ヶ崎にある「スリーハンドレッドクラブ」には、論語の「不許葷酒入山門（くんしゅ さんもんにはいるをゆるさず）」を模した「不許冠職入山門」という言葉を標柱に掲出しています。これは東急グループ五島昇元会長が注力し手掛けたもので、「地位も年齢も関係なく交流しましょう」という意味を持ちます。

この言葉はゴルフ場に留まらず、東京フィルがフランチャイズとして演奏しているオーチャードホールのあるBunkamuraにも共通すると思っています。

私は、若いころはそれほど熱心に演奏会に足を運んではいませんでした。ここ数年はオーチャードホールで東京フィルを聴く機会をたくさん持つようになりました。

はじめは敷居の高そうな印象がありましたが、頭をまっさらにして音の圧や立体感を身体で感じながら聴いたり、演奏者による解説や映像付きで楽曲の背景が分かると自分なりにストーリーやイメージを膨らませながら自由に楽しめる魅力を感じています。

個人的にも毎年楽しみにしている公演はやはり「東急ジルベスターコンサート」です。テレビ東京で生中継いただき、東急グループとして大晦日の風物詩に育て上げたいと力を入れています。

2018年のロシア交流年には世界的なバレエダンサーのザハーロワさんとヴァイオリニストのレーピンさん夫妻に共演いただいたり、2020年末の公演ではミュージカル『レ・ミゼラブル』の歌を司会の別所哲也さんと視聴者投稿映像で合唱したりと、多くの方に楽しんでいただけるよう趣向を凝らしています。

カウントダウン曲は、演奏が進むにつれ客席でも緊張が高まり、終曲と同時に新年を迎えると、舞台と客席が一体となり、達成感や喜びで劇場が満たされます。

終演後にお客様の嬉しそうな感想が耳に入るのも楽しみのひとつです。帰路につくのは深夜遅くですが、新たな年を迎え、今年も多くの方々に喜ばれる仕事を続けていこうと気合が入ります。

東京フィルはオペラやバレエから、ジャズや映画音楽、ポップスまで幅広く演奏されるので、耳なじみの曲に出会う嬉しさや、その意外な魅力を発見する楽しみもあります。表題の言葉は、音楽ジャンルに囚われず交流しましょう、と解釈することもできそうです。



野本弘文(のもと・ひろふみ)

1947年福岡県生まれ。1971年早稲田大学理工学部卒業後、東京急行電鉄株式会社(現:東急株式会社)に入社。2004年イツツ・コミュニケーションズ株式会社取締役社長、2008年東京急行電鉄株式会社専務取締役、2011年同社代表取締役社長、2018年同社代表取締役会長(現任)。2017(平成29)年より公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団理事。

東急株式会社様は、2022年に創立100周年を迎えます。創業以来、鉄道を基盤としたまちづくりを中心に、事業を通じた社会課題の解決に取り組んでこられました。現在においても、「美しい時代へ」というグループスローガンのもと、“サステナブル経営”を基本姿勢として事業を推進されています。

演奏会場の感染対策について

演奏会の開催にあたり、リハーサルから本番に至るまで、お客様、出演者、スタッフ等、すべての関係者の安全と健康を最優先に、日本国政府・東京都および関係団体から発表された新型コロナウイルス感染拡大防止のためのガイドラインに従い、舞台上・舞台裏・楽屋・客席ロビーなどにおける対策を講じております。引き続いての感染症予防のご協力をお願い申し上げます。

写真＝三浦興一／上野隆文

客席・ロビーの対策について



入場前手指消毒、常時マスク着用、間を空けて整列をお願いいたします



入場の際に、サーモグラフィカメラ等での検温を行っています



ホール入退場時の密集を避けるため、時間差による入退場のご協力をお願いいたします

ご来場者様の中から感染者が発生した場合には、保健所等の公的機関と連携の上、ご購入の際に取得した購入者情報を緊急連絡先として使用させていただく場合がございます。チケットご購入者のご来場者が異なり、購入者情報を緊急連絡先として望まない場合は、必ずチケット半券裏面の余白にご来場者様のお名前と緊急連絡先(電話番号など)のご記入をお願いいたします。



Face Masks
Required



Physical
Distancing



Sanitizing
Stations



Frequent Cleaning
and Disinfecting



Improved Indoor
Ventilation

会場では常時マスクの着用をお願いいたします。

ロビーや客席内での会話はお控えください。

ロビー等ではお客様同士の間隔を十分におとりください。

頻回の手指消毒をお願いいたします。

場内はスタッフが消毒・清拭を行っています。

客席内は十分な換気を行っています。

時差入退場にご協力ください。

ご支援の御礼とお願い

今般の新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、2020年2月下旬より数か月にわたり東京フィルが出演する演奏会のすべてが中止・延期となりました。東京フィルの財源は演奏料収入がほとんどを占めるため、演奏会およびチケット収入の壊滅は団体存続の危機に直結いたします。そのような中、たくさんの励ましのお言葉とともに、チケット払戻し辞退や、コロナ禍における活動に対してのご寄附等、温かいご支援をいただいておりますこと、重ねて心より御礼申し上げます。

今後も、当団は、芸術がもたらす感動がどんな時代にも社会を豊かにするとの信念のもと、お客様ならびに関係者の安全と安心を最優先に、状況を注視しながら活動を継続してまいります。皆様のご寄附が大きな力となります。皆様におかれましては、改めて楽団を取り巻く状況についてご理解を賜りますとともに、いっそうのご支援・ご助力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

弊団へのご寄附をいただけます際には、こちらの口座のいずれかにお振込みいただきましたら幸いです。1万円以上のご寄附をご検討いただける際は、賛助会（23ページ）も併せてご覧ください。

金融機関名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行 (郵便振替)	00120-2-30370	公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団
三井住友銀行・ 東京公務部(096)	普通預金 3003239	

※ ご寄附の金額は自由に設定いただけます。

※ 振込手数料、通信費は恐れ入りますがご負担くださいますようお願い申し上げます。

※ 領収証書が必要な方は、お手数ですがお振込後に、別途配布しております「寄附申込書」に必要事項をご記入の上、下記へご送付ください。

寄附申込書のダウンロードはこちらからも取得いただけます。
https://www.tpo.or.jp/support/img/support_TPO.pdf



【ご支援のお問合せ／寄附申込書 送付先】

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団・広報渉外部 寄附担当
 〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8階
 Fax 03-5353-9523 Eメール: partner@tpo.or.jp
 Tel 03-5353-9521 (土日祝日を除く10時～18時)

爽やかな秋風を感じる頃となりました。

今月は、秋の訪れを感じるこの季節にふさわしい、

荘厳で力強い演奏を皆様にお届けいたします。

引き続きご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団 理事長 三木谷 浩史



賛助会

東京フィルハーモニー交響楽団の活動は、皆様のご寄附により支えていただいております。

ここに法人ならびに個人賛助会員（パートナー会員）の皆様のご芳名を掲げ、

改めて御礼申し上げます。

オフィシャル・サプライヤー（敬称略）

ソニーグループ株式会社	代表執行役 会長 兼 社長 CEO	吉田 憲一郎
楽天グループ株式会社	代表取締役会長兼社長	三木谷 浩史
株式会社マルハン	代表取締役 会長	韓 昌祐
株式会社ロッテ	代表取締役社長執行役員	牛腸 栄一
株式会社ゆうちょ銀行	取締役兼代表執行役社長	池田 憲人

法人会員

賛助会員（五十音順・敬称略）

(株)IHI	代表取締役社長 井手 博	ANAホールディングス(株)	代表取締役社長 片野坂 真哉
(株)アイエムエス	取締役会長 前野 武史	(株)NHKエンタープライズ	代表取締役社長 松本 浩司
(医)相澤内科医院	理事長 相澤 研一	大塚化学(株)	特別相談役 大塚 雄二郎
アイ・システム(株)	代表取締役会長 兼 社長 松崎 務	(株)オーディオテクニカ	代表取締役社長 松下 和雄
(株)アシックス	代表取締役会長CEO 尾山 基	(公財)オリックス宮内財団	代表理事 宮内 義彦
(株)インターテキスト	代表取締役 海野 裕	花王(株)	代表取締役 社長執行役員 長谷部 佳宏

カシオ計算機(株)	代表取締役 社長 CEO	樫尾 和宏
キャノン(株)	代表取締役会長兼社長 CEO	御手洗 富士夫
(株)グリーンハウス	代表取締役社長	田沼 千秋
コスモエネルギーホールディングス(株)	代表取締役社長 社長執行役員	桐山 浩
サントリーホールディングス(株)	代表取締役社長	新浪 剛史
信金中央金庫	理事長	柴田 弘之
新菱冷熱工業(株)	代表取締役社長	加賀美 猛
(株)J.Y.PLANNING	代表取締役	遅澤 准
(株)滋慶	代表取締役社長	田仲 豊徳
(株)ジーヴァエナジー	代表取締役社長	金田 直己
菅波楽器(株)	代表取締役社長	菅波 康郎
相互物産(株)	代表取締役会長	小澤 勉
ソニーグループ(株)	代表執行役 会長 兼 社長 CEO	吉田 憲一郎
ソニー生命保険(株)	代表取締役社長	萩本 友男
(株)ソニーミュージックエンタテインメント	代表取締役社長CEO	村松 俊亮
(株)大丸松坂屋百貨店	代表取締役社長	澤田 太郎
都築学園グループ	総長	都築 仁子
東急(株)	取締役社長	高橋 和夫
東京オペラシティビル(株)	代表取締役社長	三和 千之
東レ(株)	代表取締役社長	日覺 昭廣
トッパン・フォームズ(株)	代表取締役社長	坂田 甲一

トヨタ自動車(株)	代表取締役社長	豊田 章男
DOWAホールディングス(株)	代表取締役社長	関口 明
(株)ニチケアパレス	代表取締役社長	秋山 幸男
(株)ニフコ	代表取締役社長	柴尾 雅春
日本ライフライン(株)	代表取締役社長	鈴木 啓介
(株)パラダイスインターナショナル	代表取締役	新井 秀之
富士電機(株)	代表取締役社長	北澤 通宏
(株)不二家	代表取締役社長	河村 宣行
(株)三井住友銀行	頭取CEO	高島 誠
三菱商事(株)	代表取締役 社長	垣内 威彦
三菱倉庫(株)	相談役	宮崎 毅
(株)三菱UFJ銀行	特別顧問	小山田 隆
ミライババイオサイエンス(株)	代表取締役	田中 めぐみ
(株)明治	代表取締役社長	松田 克也
森ビル(株)	代表取締役社長	辻 慎吾
ヤマトホールディングス(株)	代表取締役社長	長尾 裕
(株)山野楽器	代表取締役社長	山野 政彦
ユニオンソール(株)	代表取締役会長	片山 貴雄
楽天グループ(株)	代表取締役会長兼社長	三木谷 浩史
(株)リソー教育	取締役会長	岩佐 実次

後援会員

(株)アグレックス	代表取締役社長	畠森 達朗
欧文印刷(株)	代表取締役社長	和田 美佐雄
(有)オルテンシア	代表取締役	雨宮 睦美
(医)カリタス菊山医院	理事長	加藤 徹
(医)だて内科クリニック	理事長	伊達 太郎
(宗)東京大仏・乗蓮寺	代表役員	若林 隆壽
(一社)凸版印刷三幸会	代表理事	足立 直樹

(株)トレミール	代表取締役	茶谷 幸司
(株)日税ビジネスサービス	代表取締役会長兼社長	吉田 雅俊
富士通(株)	代表取締役社長	時田 隆仁
本田技研工業(株)	取締役 代表執行役社長	三部 敏宏
三菱地所(株)	執行役社長	吉田 淳一
三菱電機(株)	執行役社長	漆岡 啓

東京フィル 賛助会 会員募集中

2021年3月に東京フィルハーモニー交響楽団は創立110年を迎えました。

これまでの歩みは、東京フィルとその音楽を愛する皆様の日頃からの大きなご支援とご助力なしには実現しえないものでした。心より御礼申し上げます。

東京フィルは一年の始まりである1月をシーズンのスタートに据え、年間を通じて皆様の新しい暮らしに音楽をお届けしてまいります。国際的に活躍する音楽家や将来を嘱望される若い演奏家を招いての定期演奏会や「午後のコンサート」シリーズ、「第九」「ニューイヤーコンサート」などの特別演奏会や提携都市公演、学校や公共施設での音楽活動を通じ、東京フィルは社会に広くオーケストラの価値を認知いただけるよう活動を続けてまいります。この活動を通じて、日本の芸術文化の発展に寄与し、今後ますます多様化するグローバル社会において心の豊かさを育み、文化交流の懸け橋となるよう、より一層努めてまいります。

ぜひとも皆様方からの継続的なご支援を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

東京フィルハーモニー交響楽団

賛助会（法人／パートナー（個人））会員の種別

種別		年会費1口
オフィシャル・サプライヤー		詳細はお問い合わせください。
法人会員	賛助会員	50万円
	後援会員	30万円
パートナー会員	ワンハンドレッドクラブ	100万円
	フィルハーモニー	50万円
	シンフォニー	30万円
	コンチェルト	10万円
	ラプソディ	5万円
	インテルメッツォ	3万円
	プレリュード	1万円

※東京フィルハーモニー交響楽団は内閣府により「公益財団法人」に認定されており、ご寄附の金額に応じて税法上の優遇措置を受けることができます。その他特典、お申込みや資料請求など、詳しくは東京フィル広報渉外部担当へお問合せください。

寄附をご検討くださいます際には、主催公演会場「主催者カウンター」または東京フィル担当(partner@tpo.or.jp)までお尋ねください。資料をお送りいたします。ご入会後は、1年ごとに継続のご案内をお送りいたします。

【賛助会に関するお問合せ・お申込み】

東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部（担当：星野^{かのまた} 麗文）

電話：03-5353-9521（平日10時～18時） Eメール：partner@tpo.or.jp

東京フィルハーモニー交響楽団 1911年創立 楽団員

Tokyo Philharmonic Orchestra Since 1911 / Musicians

名誉音楽監督
Honorary Music Director

チョン・ヨンフン
Myung-Whun Chung

首席指揮者
Chief Conductor

アンドレア・バッティストーニ
Andrea Battistoni

桂冠指揮者
Conductor Laureate

尾高 忠明
Tadaaki Otaka

大野 和土
Kazushi Ono

ダン・エッティンガー
Dan Ettinger

特別客演指揮者
Special Guest Conductor

ミハイル・プレトニョフ
Mikhail Pletnev

アソシエイト・コンダクター
Associate Conductor

チョン・ミン
Min Chung

永久名誉指揮者
Permanent Honorary Conductor

山田 一雄
Kazuo Yamada

永久楽友・名誉指揮者
Permanent Member and
Honorary Conductor

大賀 典雄
Norio Ohga

コンサートマスター
Concertmasters

近藤 薫
Kaoru Kondo

三浦 章宏
Akihiro Miura

依田 真宜
Masanobu Yoda

第1ヴァイオリン
First Violins

小池 彩織☆
Saori Koike

榊原 菜若☆
Namo Sakakibara

坪井 夏美☆
Natsumi Tsuboi

柄本 三津子☆
Mitsuko Tochimoto

平塚 佳子☆
Yoshiko Hiratsuka

浅見 善之
Yoshiyuki Asami

浦田 絵里
Eri Urata

景澤 恵子
Keiko Kagesawa

加藤 光
Hikaru Kato

巖築 朋美
Tomomi Ganchiku

坂口 正明
Masaaki Sakaguchi

鈴木 左久
Saku Suzuki

高田 あきの
Akino Takada

田中 秀子
Hideko Tanaka

中澤 美紀
Miki Nakazawa

中丸 洋子
Hiroko Nakamaru

廣澤 育美
Ikumi Hirotsawa

弘田 聡子
Satoko Hirota

藤瀬 実沙子
Misako Fujise

松田 朋子
Tomoko Matsuda

第2ヴァイオリン
Second Violins

戸上 真里◎
Mari Togami

藤村 政芳◎
Masayoshi Fujimura

水島 路◎
Michi Mizutori

宮川 正雪◎
Masayuki Miyakawa

小島 愛子☆
Aiko Kojima

高瀬 真由子☆
Mayuko Takase

石原 千草
Chigusa Ishihara

出原 麻智子
Machiko Idehara

太田 慶
Kei Ota

葛西 理恵
Rie Kasai

佐藤 実江子
Mieko Sato

二宮 祐子
Yuko Ninomiya

本堂 祐香
Yuuka Hondo

山代 裕子
Yuko Yamashiro

吉田 智子
Tomoko Yoshida

吉永 安希子
Akiko Yoshinaga

若井 須和子
Suwako Wakai

渡邊 みな子
Minako Watanabe

ヴァイオラ
Violas

須田 祥子◎
Sachiko Suda

須藤 三千代◎
Michio Suto

高平 純◎
Jun Takahira

加藤 大輔○
Daisuke Kato

伊藤 千絵
Chie Ito

岡保 文子
Ayako Okayasu

曾和 万里子
Mariko Sowa

高橋 映子
Eiko Takahashi

手塚 貴子
Takako Tezuka

中嶋 圭輔
Keisuke Nakajima

蛭海 たづ子
Tazuko Hirumi

古野 敦子
Atsuko Furuno

村上 直子
Naoko Murakami

森田 正治
Masaharu Morita

チェロ Cellos	コントラバス Contrabasses	オーボエ Oboes	ホルン Horns	トロンボーン Trombones	ハープ Harps
金木 博幸◎ Hiroyuki Kanaki	片岡 夢児◎ Yumeji Kataoka	荒川 文吉◎ Bunkichi Arakawa	齋藤 雄介◎ Yusuke Saito	五箇 正明◎ Masaaki Goka	梶 彩乃 Ayano Kaji
服部 誠◎ Makoto Hattori	黒木 岩寿◎ Iwahisa Kuroki	加瀬 孝宏◎ Takahiro Kase	高橋 臣宜◎ Takanori Takahashi	中西 和泉◎ Izumi Nakanishi	田島 緑 Midori Tajima
渡邊 辰紀◎ Tatsuki Watanabe	小笠原 茅乃◎ Kayano Ogasawara	佐竹 正史◎ Masashi Satake	磯部 保彦 Yasuhiko Isobe	辻 姫子◎ Himeko Tsuji	
黒川 実咲☆ Misaki Kurokawa	遠藤 柊一郎 Shuichiro Endo	杉本 真木 Maki Sugimoto	大東 周 Shu Ohigashi	石川 浩 Hiroshi Ishikawa	ライブラリアン Librarians
高麗 正史☆ Masashi Korai	岡本 義輝 Yoshiteru Okamoto	若林 沙弥香 Sayaka Wakabayashi	木村 俊介 Shunsuke Kimura	小田 愛美 Manami Oda	武田 基樹 Motoki Takeda
広田 勇樹☆ Yuki Hirota	小栗 亮太 Ryota Oguri		田場 英子 Eiko Taba	平田 慎 Shin Hirata	
石川 剛 Go Ishikawa	熊谷 麻弥 Maya Kumagai	クラリネット Clarinets	塚田 聡 Satoshi Tsukada	山内 正博 Masahiro Yamauchi	ステージマネージャー Stage Managers
大内 麻央 Mao Ouchi	菅原 政彦 Masahiko Sugawara	チョ・スンホ◎ Sungcho Cho	豊田 万紀 Maki Toyoda	吉江 賢太郎 Kentaro Yoshie	稲岡 宏司 Hiroshi Inaoka
太田 徹 Tetsu Ota	田邊 朋美 Tomomi Tanabe	アレッサンドロ・ ベヴェラリ◎ Alessandro Beverari	山内 研自 Kenji Yamanouchi		大田 淳志 Atsushi Ota
菊池 武英 Takehide Kikuchi	中村 元優 Motomasa Nakamura	万行 千秋◎ Chiaki Mangyo	山本 友宏 Tomohiro Yamamoto	チューバ Tubas	古谷 寛 Hiroshi Furuya
佐々木 良伸 Yoshinobu Sasaki		黒尾 文恵 Fumie Kuroo		大塚 哲也 Tetsuya Otsuka	
長谷川 陽子 Yoko Hasegawa	フルート Flutes	林 直樹 Naoki Hayashi	トランペット Trumpets	萩野 晋 Shin Ogino	
渡邊 文月 Fuzuki Watanabe	神田 勇哉◎ Yuya Kanda		川田 修一◎ Shuichi Kawata		
	斉藤 和志◎ Kazushi Saito	ファゴット Bassoons	野田 亮◎ Ryo Noda	ティンパニ& パーカッション Timpani & Percussion	
	吉岡 アカリ◎ Akari Yoshioka	チェ・ヨンジン◎ Young-Jin Choe	古田 俊博◎ Toshihiro Furuta	岡部 亮登◎ Ryoto Okabe	
	さかはし 矢波 Yanami Sakahashi	廣幡 敦子◎ Atsuko Hirohata	重井 吉彦 Yoshihiko Shigei	塩田 拓郎◎ Takuro Shiota	
	下払 桐子 Kiriko Shimobara	井村 裕美 Hiromi Imura	杉山 眞彦 Masahiko Sugiyama	木村 達志 Tatsushi Kimura	
	名雪 裕伸 Hironobu Nayuki	桔川 由美 Yumi Kikkawa	前田 寛人 Hirohito Maeda	鷹羽 香緒里 Kaori Takaba	
		森 純一 Junichi Mori		縄田 喜久子 Kikuko Nawata	
				船迫 優子 Yuko Funasako	
				古谷 はるみ Harumi Furuya	

◎首席奏者
Principal○副首席奏者
Assistant Principal☆フオアシュピラー
Vorspieler

東京フィルハーモニー交響楽団

1911年創立。日本で最も長い歴史をもつオーケストラ。メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフを擁する。Bunkamuraオーチャードホール、東京オペラシティ コンサートホール、サントリーホールでの定期演奏会や「渋谷／平日／休日の午後のコンサート」等の自主公演、新国立劇場等でのオペラ・バレエ演奏、『名曲アルバム』『NHKニューイヤーオペラコンサート』『題名のない音楽会』『東急ジルベスターコンサート』などの放送演奏の他、2020年にはドキュメンタリー番組『情熱大陸』や『NHK紅白歌合戦』にも出演。また、各地学校等での訪問コンサート等により、全国の音楽ファンに親しまれる存在として、高水準の演奏活動とさまざまな教育的活動を展開している。海外公演も積極的に行い、国内外から高い評価と注目を得ている。

1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。

Tokyo Philharmonic Orchestra

In 2011, the Tokyo Philharmonic Orchestra celebrated its 100th anniversary as Japan's first symphony orchestra. With about 160 musicians, TPO performs both symphonies and operas regularly. TPO is proud to have appointed Maestro Myung-Whun Chung, who has been conducting TPO since 2001, as Honorary Music Director, Maestro Andrea Battistoni as Chief Conductor and Maestro Mikhail Pletnev as Special Guest Conductor.

TPO has established its world-class reputation through its subscription concert series, regular opera and ballet assignments at the New National Theatre, and a full, ever in-demand agenda around Japan and the world, including broadcasting with NHK Broadcasting Corporation, various educational programs, and tours abroad.

TPO has partnerships with Bunkamura Orchard Hall, the Bunkyo Ward in Tokyo, Chiba City, Karuizawa Cho in Nagano and Nagaoka City in Niigata.

Official Website / SNS <https://www.tpo.or.jp/>



©上野隆文

役員等・事務局・団友

役員等(理事・監事および評議員)

理事長	理事	監事	評議員
三木谷 浩史	浮舟 邦彦	岩崎 守康	伊東 信一郎
	大賀 昭雄	山野 政彦	海老澤 敏
副理事長	大塚 雄二郎		佐治 信忠
黒柳 徹子	小山田 隆		鈴木 勲
専務理事	篠澤 恭助		鈴木 啓介
石丸 恭一	田沼 千秋		瀬谷 博道
	寺田 琢		日枝 久
常務理事	遠山 敦子		南 直哉
工藤 真実	野本 弘文		
	韓 昌祐		
	平井 康文		
	宮内 義彦		

事務局

楽団長	公演事業部	ステージマネージャー	ライブラリアン	広報渉外部	総務・経理
石丸 恭一	市川 悠一	稲岡 宏司	武田 基樹	伊藤 唯	川原 明夫
	岩崎 井織	大田 淳志		鹿又 紀乃	鈴木 美絵
事務局長	大久保 里香	古谷 寛		千木 加寿子	
工藤 真実	大谷 絵梨奈			二木 憲史	
	佐藤 若菜			星野 友子	
	村尾 真希子			松井 ひさえ	
				安田 ひとみ	

団友

安藤 栄作	岡部 純	近藤 勉	瀬尾 勝保	長岡 愼	細川 克己
池田 敏美	小樽 敦子	今野 芳雄	高岩 紀子	長倉 穰司	細洞 寛
糸井 正博	小山 智子	齊藤 匠	高野 和彦	新田 清枝	本田 詩子
今井 彰	甲斐沢 俊昭	坂口 和子	高村 千代子	新田 伸雄	松澤 久美子
井料 和彦	加藤 明広	嵯峨 正雄	竹林 良	二宮 純	湊 貞男
岩崎 龍彦	加藤 博文	嵯峨 美穂子	竹林 陽子	野仲 啓之助	宮原 真弓
植木 佳奈	金崎 真由美	桜木 弘子	田中 千枝	畑中 和子	山屋 房子
上野 眞行	川人 洋二	笹 翠	田村 武雄	玻名城 昌子	吉田 啓義
生方 正好	木村 友博	佐々木 等	津田 好美	福村 忠雄	米倉 浩喜
大兼久 輝宴	黒川 正三	佐野 恭一	戸坂 恭毅	藤原 勲	脇屋 俊介
大和田 皓	河野 啓子	清水 真佐子	長池 陽次郎	古野 淳	

〈発行日〉2021(令和3)年9月5日 〈発行人〉石丸 恭一

〈発行所〉東京フィルハーモニー交響楽団

〒163-1408 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー8F Tel 03-5353-9521 Fax 03-5353-9523

フランチャイズ・ホール: Bunkamuraオーチャードホール 提携: 千葉市 文京区 軽井沢町 長岡市

〈デザイン・本文イラスト〉米田デザイン事務所 〈表紙画〉ハラダチエ 〈編集協力〉ひとま舎

〈印刷〉欧文印刷株式会社

©Tokyo Philharmonic Orchestra *無断転載を禁ず(非売品)



Afternoon Concerts 2021season
